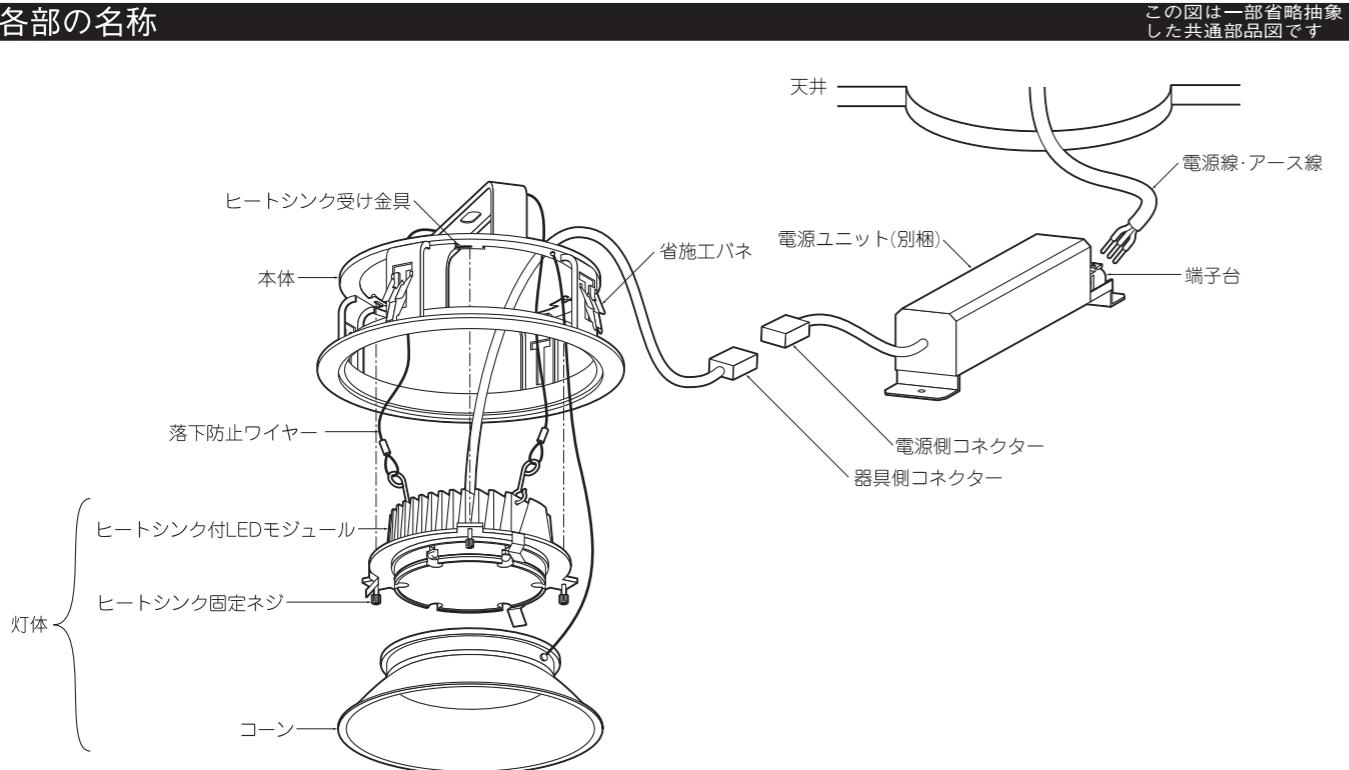


[型番] ERD2268W,ERD2269W,ERD2627W,ERD2582W,ERD2583W,ERD2584W,ERD2585W,ERD2586W,ERD2587W,ERD2726W,ERD2727W,ERD2728W,ERD2729W,ERD2730W,ERD2731W,ERD2732W,ERD2733W,ERD2734W,ERD2735W,ERD2736W,ERD2737W,ERD5033W

### ◆各部の名称



### ◆仕様

区分	型番	ランプ色	配光	近接照射限度	
Rs48	ERD2582W	昼白色タイプ	中角	1 m	
	ERD2726W	ナチュラルホワイトタイプ			
	ERD2727W	電球色タイプ(3000K)	広角		
	ERD2583W	昼白色タイプ			
	ERD2728W	ナチュラルホワイトタイプ	超広角		
	ERD2729W	電球色タイプ(3000K)			
	ERD2584W	昼白色タイプ	ベース		
	ERD2730W	ナチュラルホワイトタイプ			
	ERD2731W	電球色タイプ(3000K)	中角		
	ERD5033W	温白色タイプ			
	ERD2627W	昼白色タイプ	広角		
	ERD2268W	ナチュラルホワイトタイプ			
	ERD2269W	電球色タイプ(3000K)	超広角		
	ERD2585W	昼白色タイプ			
	ERD2732W	ナチュラルホワイトタイプ			
	ERD2733W	電球色タイプ(3000K)			
	ERD2586W	昼白色タイプ	ナチュラルホワイトタイプ		
	ERD2734W	ナチュラルホワイトタイプ			
	ERD2735W	電球色タイプ(3000K)	ベース		
	ERD2587W	昼白色タイプ			
	ERD2736W	ナチュラルホワイトタイプ	広角		
	ERD2737W	電球色タイプ(3000K)			

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

### ■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

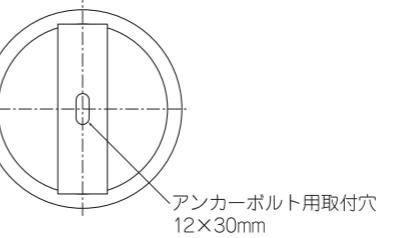
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

### ◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光	適合電源ユニット
Rs48	RM48S30M-580NHP1	電球色タイプ(3000K)	中角	RX-143N
	RM48S30W-580NHP1	電球色タイプ(3000K)	広角	
	RM48S30F-580NHP1	電球色タイプ(3000K)	超広角	
	RM48S30LB-580NHP1	電球色タイプ(3000K)	ベース	
	RM48S35LB-580NHP1	温白色タイプ(3500K)	ベース	
	RM48S40M-580NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	中角	
	RM48S40W-580NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角	
	RM48S40F-580NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	超広角	
	RM48S40LB-580NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	ベース	
	RM48S50M-580NHP1	昼白色タイプ	中角	
	RM48S50W-580NHP1	昼白色タイプ	広角	
	RM48S50F-580NHP1	昼白色タイプ	超広角	
	RM48S50LB-580NHP1	昼白色タイプ	ベース	

⚠ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。  
感電の原因になります。

### ◆取付寸法



### ◆LED光源について

LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

### ◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

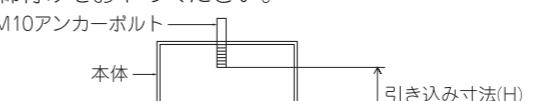
⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

<アンカーボルト取付けの場合>

- 指定の位置にアンカーボルトを施工し、指定の埋込穴をあけてください。
- 取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
- 器具取付けの際には、ヒートシンク付LEDモジュールを取り外す必要があります。LEDモジュールの交換方法を参照してください。
- 六角ナット(2個)、平座金は別途ご用意ください。
- 本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、六角ナット(2個)で天井面に確実に取付けてください。

\*本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎると本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。



型番	埋込穴寸法	引き込み寸法(H)
ERD2582W,ERD2726W,ERD2727W,ERD2583W,ERD2728W,ERD2729W,ERD2584W,ERD2730W,ERD2731W,ERD2627W,ERD2268W,ERD2269W	ø250 ±3	152~162mm
ERD2585W,ERD2732W,ERD2733W,ERD2586W,ERD2734W,ERD2735W,ERD2587W,ERD2736W,ERD2737W	ø300 ±3	155~165mm

<省施工バネ取付けの場合>

- 指定の埋込穴をあけてください。  
(取付有効板厚 3mm~25mm)

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線を電源ユニットの電源用端子台に接続してください。
- 電線はストリップゲージ長 12±2mmにむいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種接地工事を行ってください。必ず電源用端子台のアースを使用してください。

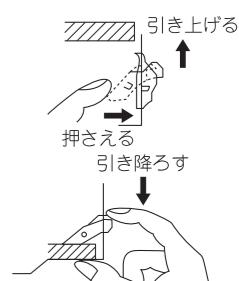


⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。  
接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

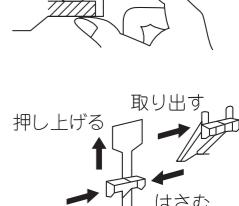
- △ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。
- △ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。
5. 左図のようにコーンを本体から取外してください。
6. 本体を埋込穴に押し込んでください。

①バネを本体側に押して器具を天井開口部に引き上げてください。



②本体内部バネの平らな部分を引き降ろし天井面としっかりとはさみ込んでください。

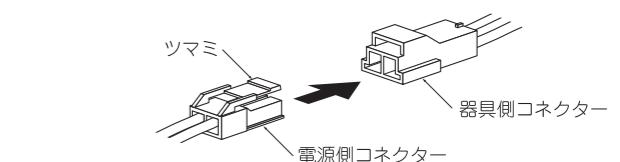


③本体を天井から取外す場合は、バネ両側をはさみ押し上げバネ取付穴より取り出してください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

7. 器具側コネクターに電源側コネクターを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

8. コーンを本体に確実に取付けてください。

⚠ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

## ◆LEDモジュールの交換方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

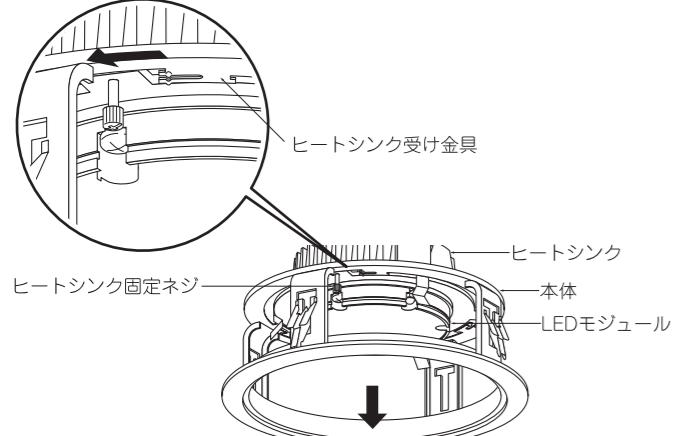
△ 感電の原因となります。

△ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因になります。

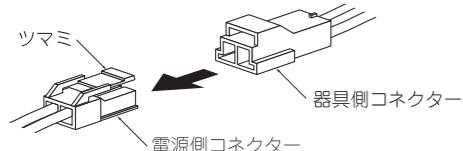
2. コーンを本体から取外してください。

△ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

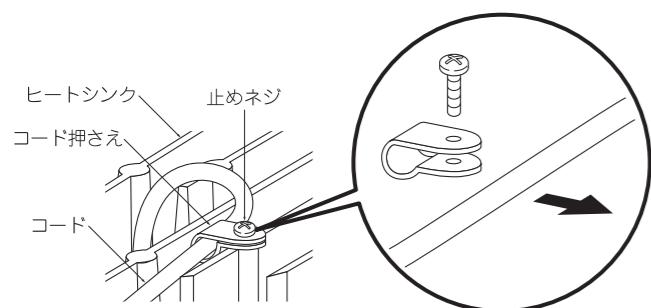
3. ヒートシンク固定ネジ(3個)をゆるめ、ヒートシンク付LEDモジュールを左に回してヒートシンク受け金具から取外し、本体から引き抜いてください。



4. ツマミを押しながら電源側コネクターを器具側コネクターから引き抜いてください。

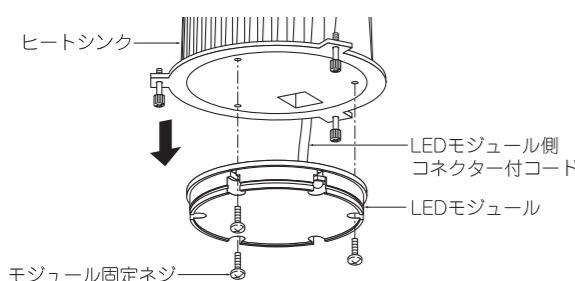


5. ヒートシンクのコード押さえの止めねじをゆるめ、コードをコード押さえから取外してください。

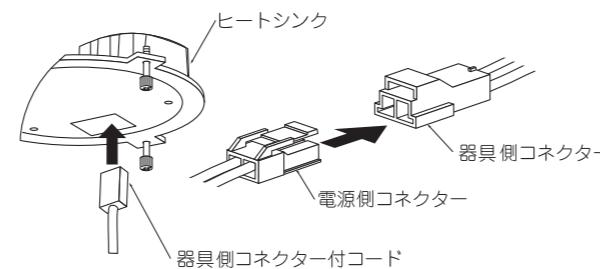


6. モジュール固定ネジ(3個)をゆるめて、LEDモジュールをヒートシンクから取外してください。

※六角穴付きネジはゆるめないでください。

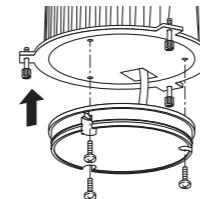


7. 新しいLEDモジュールの器具側コネクター付コードをヒートシンクに通して、電源側コネクターに器具側コネクターを確実に差しこみ、接続してください。

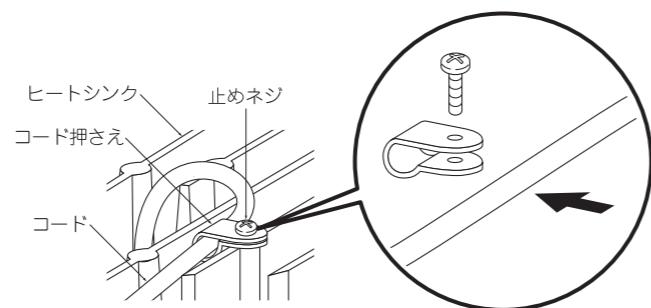


△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

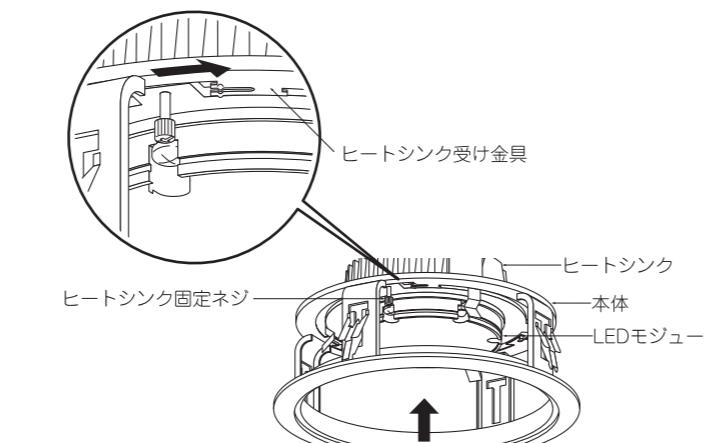
8. LEDモジュールをヒートシンクに合わせて、LEDモジュール固定ネジ(3個)を締め付けて固定してください。



9. コードにコード押さえを取付け、ヒートシンクに止めねじで締め付けて固定してください。コードに若干のゆとりを持った状態で固定してください。



10. ヒートシンク付LEDモジュールを右に回し、ヒートシンク受け金具に合わせてからヒートシンク固定ネジ(3個)を締め付けて固定してください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

11. コーンを本体に確実に取付けてください。

△ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。